

知っておきたい!



e コマースワード



Pick Up
Word

サブスクリプション

動画ストリーミング配信サービスは、ドラマなどのピンジウォッチング（一気見）には欠かせないものになりつつあります。中でもNetflixは、世界中で約2億2千万人のユーザー（2022年第一四半期ベース）に支持されています。

多くの国で利用可能なNetflixですが、国・地域により、月額の利用料金に違いがあるようです。Netflixの標準プランで最も安い国はトルコで4米ドル程度、最も高い国はリヒテンシュタインとスイスで19米ドル程度と国・地域により大分差があります。日本では1,490円（11米ドル程度）と世界の中で中間の価格帯に位置しています。

※月額料金はいずれも2022年5月時点

十
ちよい定し!

コロナ禍と相まって急拡大しているサブスクリプション（subscription）は、商品やサービスを所有・購入するのではなく、一定期間利用できる権利に対して料金を支払うビジネスモデルを意味します。もともとは新聞や雑誌の定期購読を意味する言葉でした。

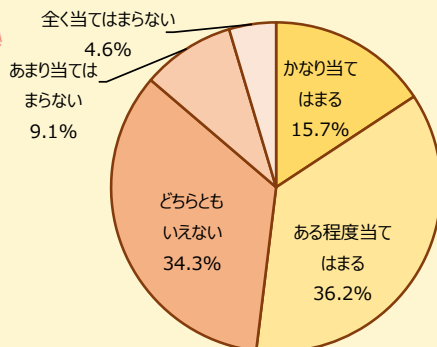
これまでも定額制・月額制といった定期的に決まった料金を支払い、商品やサービスを購入するものはありましたが、サブスクリプションとの違いは为什么呢。定額制・月額制は利用者に商品やサービスを提供することが最終目的であるのに対し、サブスクリプションは、利用者のニーズを分析し利用満足度を高めることで、LTV（Life Time Value）＝顧客生涯価値の向上が最終目的である点が大きな違いといえます。

最近の調査では、米国において動画ストリーミング配信サービスの利用料を支払っているユーザーの58%が3つ以上のサービスにアクセスしているとのこと。国内においては動画や音楽配信などのデジタルコンテンツ分野や、食品・化粧品類の宅配サービス分野の市場規模が年々増加傾向にありますが、それ以外の分野は発展途上にあり、今後収益拡大のチャンスが見込まれる市場だと考えられます。

人々のライフスタイルが所有から利用へと変化しており、今後幅広い領域にサブスクリプション型のサービスが広がる可能性があるかと予想されます。

モノに関する意識調査

できるだけモノを持たない暮らしに憧れるか？



出所：消費者庁平成28年度「消費生活に関する意識調査」結果報告書データをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(REIT)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: **上限3.85%(税込)**

換金時手数料: **換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。**

信託財産留保額: **上限0.5%**

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): **上限年率2.09%(税込)**

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

220506JS知っておきたいコマースワード#3